



414
A 1200



魯西國立銀行

平田東助謹釋

大正十一年四月
大隈侯爵印

言任貸ハ即チ故ト
國立銀行ナリ

魯西國立銀行ヲ設立シ以テ旧設ノ銀行ニ換
 十年魯國新ニ國立銀行ヲ設立シ以テ旧設ノ銀行ニ換
 資本ハ政府ノ公告ニ因テ千五百万銀圓凡ソ六千万フ
 ンクニテ半ハ以テ歲利ヲ附スル銀行紙幣ノ消却ト信任貸局ニ於
 テ從テ半ハ以テ歲利ヲ附スル銀行紙幣ノ消却ト信任貸局ニ於
 借レ所ノ官財負債ノ償還トニ供レ半ハ以テ三百万圓定規
 準備金ヲ積蓄スルニ備フ若シ銀行損失スル所アリ該準備金ヲ
 以テ補給スルニ足ラサレハ敢テ資本ノ原賤ヲ耗損セス却テ政
 府ヨリ其欠乏ヲ補給スヘントス又銀行規程ニテ別章ヲ加掲シ
 是ニ由テ政府ノ銀行附托ノ私金并資本金準備金等ニ涉リ敢テ
 自ク利用スル所ナキヲ示セリ銀行ノ本舖及ヒ支舖ニ於テハ政
 府ノ出納ヲ管掌シ其主務タル紙幣ノ流通ヲ規正スルニ在リ
 政府ノ以上ノ約束ヲ得証センカ為メニ豫メ官用紙幣ヲ銀行

附預 銀行ノ之ヲ市中ニ公買スルニ許ス録
 行ハ銀行ノ負債ヲ受クルヲ以テ後々貸主ノ権ヲ帯フ
 国立銀行ノ事務ハ概テ紙幣ヲ以テ交換切符ヲ賣買シ
 利ヲ賈賣賤買レ共間 金銀地金ヲ購求需賣シ私金ヲ附托ヲ受ケ動
 産及不動産ノ抵當ヲ以テ貸賤ヲ貸附ス等々又事務ヲ施行
 スル者ハ長官一員代理一員司令官六員共ニ政府ノ補撰ニ係ル
 其他會計監督官三員ヲ加フ故ニ信任貸局ノ事務ヲ該員中ヨ
 リ撰拔スル者トス
 魯西国立銀行ハ官用紙幣即ニ信任証券發行ノ任ヲ統受スルヲ
 以テ中央証券銀行ト成レ至レリ固ト此ノ銀行ヲ開基スルノ
 素志ハ曾テ流通貨幣ニ醸成セシ不規ヲ改定シ以テ從來施行ス
 ル所ノ強設價格政府ヨリ強テ貨幣ノ再ニ廢止セント欲スルニ在リト並ニ先ニ銀行ヲ廢止スルニ因テ私金ノ附托セルモノ
 銀行ヲ廢止スルニ因テ私金ノ附托セルモノ

ハ其償却尽ク国立銀行ノ責任ニ屬シ巨万ノ金負債主今皆ノ還
 付ヲ望ムヲ以テ開基以來未タ永カラサレモ却テ既ニ信任証券
 ノ發行ヲ増加スルヲ要スルニ至レリ

下ニ揭示セル原書原書之ニ據レハ流通紙幣ノ算數左ノ如シ

千八百五十四年	三三三、四〇〇、〇〇〇 銀圓
自千八百五十四年至千八百五十七年	四〇一、九〇〇、〇〇〇 全
自千八百五十八年至千八百六十年	八八五、〇〇〇、〇〇〇 全
自千八百六十一年至千八百六十二年	六三六、〇〇〇、〇〇〇 全
自千八百六十三年至千八百六十四年	二二七、〇〇〇、〇〇〇 全
自千八百六十五年	六〇、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇
自千八百六十六年至千八百六十七年	七二六、〇〇〇、〇〇〇
自千八百六十八年至千八百六十九年	二八九、〇〇〇、〇〇〇
統計九一、一〇〇、〇〇〇 銀圓	

千八百五十八年クリム戦争 後信任証券ヲ撰取シ之ヲ毀ツ者
 千八百六十二年至千八百六十四年紙幣ヲ撰取シ之ヲ毀ツ者
 千八百六十七年文備銀行ヨリ貸金ヲ撰取シ之ヲ毀ツ者

国立銀行の發行額、銀行ヨリ継受スル所ノ資金ハ正金八
 百万円ト証券少許及信任証券ヨリ生スル所ノ差込ニ因テ政
 府負債ニ属スル者六億二千万円ナリトス
 該銀行ノシテ官庫ノ行政ニ對シ特立ナラシムルカ為ニ彼保堡
 堀府ノ貴族并買入ヲ撰ニ委員トナシ事務ノ制限ヲ任行
 テ定メ又千五百万円自己ノ資賤ト及テ附托ノ私金トヲ以
 テ銀行事務ヲ施行センコトヲ公告セリ然レバ既ニ千八百六十年
 ノ末ニ於テ銀行ハ一億万円ノ銀行証券ヲ發行シテ但該數ノ
 中千百万円ハ正金ヲ以テ四割ノ利ヲ附シ直ニ發行シ得ル權
 ヲ得タリ又証券ノ收贖ハ敢テ發行紙幣ヲ收却ルル為ニ非ス却
 テ之ヲ以テ銀行ノ金カヲ増加シ工業ト通商トニ涉リ希望ノ補

五

助ニ應セント欲スルニ在リ是ノ方法ニ因テ徒ニ眼前ノ壟斷ニ
 走リ後來ノ如何ヲ問ハサル商賈ハ幾何カ其害ヲ蒙リシコトハ明
 詳ナルニ似タリ元來銀行証券ハ利子ヲ附スト虽モ敢テ真紙
 幣ニ非ス各業分割ノ策數ハ概テ些少ノ價位ニ非ルカ故ニ大ニ
 紙幣ノ代用ニ供シ其弊勿論交換價格ノ賤價ヲ誘因セリ
 千八百六十二年發行紙幣ノ數ヲ減セシト欲シ千五百万磅即チ
 發行價格ニヨリ九千四百万円ニシテ正金九千九千万円負債
 償還ヲ得ル者ヲ舉テ尽ク銀行ニ收入シ以テ信任証券ヲ收贖シ
 之ニ於テ減額シテ謀レリ而シテ七億七百万円ノ紙幣ニ對シテ
 銀行所有ノ正金ハ此ノ負債償金ヲ合シテ一億八千万円ナレ
 若シ尙モ減額正金ノ數ヲシテ証券ノ數ト更ニ齊キニ至
 求ニ不足ク充塞スル流通自在能ク保証スルニ足ルル
 切符ニ以テハ僅ニ二割五分四毛ノ正金ヲ以テ

信任

六 國債ニ屬スル以テ得シタルヘシ然レトモ証券七分ノ方法モ不天錮サルヲ得ス魯國ノ版圖固ニ廣大ナルヲ償債方モ亦且ツ容易アリシト雖モ千八百六十二年再々償債停止セリ此時ニ方リ信任証券ノ流通ニ屬スルモノ六億三千六百百百田ニシテ遂ニ千八百六十四年正月一日ヨリ正金平均價ヲ以テ証券ヲ償収センコトヲ制定セリ蓋シ從來ノ法先ツ豫メ價格ヲ判定シ後テ償収ヲ行ハシコトヲ子ルノ説理アルニ似タリ曰ク若シ銀行ノシテ單ニ臨時ノ價位ヲ以テ所有ノ金銀ヲ賣リ換テ証券ヲ納メシメハ失策必ス此ノ如ク大ナラズ此方法ノ停止ト共ニ又他ノ規程モ廢止ニ屬セリ曰ク特ニ國立銀行ノ施行ニ付スル信任証券ノ發行ハ必ス金銀貨幣及ヒ地金ト交換シ大小証券ヲ相換ヘ或ハ新券ヲ以テ旧券ニ換ルノ際ニ限レハシト

りふ

國立銀行ハ此失策ヲ以テ猶ホ足レトセス既ニ千八百六十五年ヨリ六十五年ニ至リ再々失錯ニ遭逢セリ其故ハ内國保証負債ノ按スレニ危險保証等ノ事故ニ因テ資財ヲ前納セシメ之ニ準ズルニ紙幣ヲ發行シ資財ハ抽籤ノ方ニ因テ償却スルナリ

証券ニ對シ定價局(相場場)價格ノ九割ニ當レ未聞ノ貴價ヲ以テ前納ヲ約セリ但此際自他銀行ノ持立ナル者ハ皆抵當十分ノ公債証券對其ノ贖フ所猶ホ定價局ノ七割五分ヲ起ヘサリシト千八百六十六年再々保証負債ヲ募ルニ會シ銀行ハ後日同様ノ前納ヲ増加シ遂ニ証券ヲ發シ尽スニ至リ此ノ欠乏ヲ補給セシガ爲メニ再々新紙幣ヲ發行セリコトヲ以テ直ニ官庫ニ流此際直ニ政府ノ負債トシテ發行セサルヲ以テ直ニ官庫ニ流聚セザリシト且ニ又間接ニ此理ニ歸着セリ何レナルハ談テハ是ニ應スル者半ハ此ノ發行紙幣ヲ以テ己レ擔任スル所債新ニ發行セル紙幣ハ徒ニ應募者

發行 因テ功績ヲ効ス 行アリ畢竟是レ政府不能與ノ抵當ヲ
以テ無抵當ニ發行セシムルナリ既ニ千八百六十七年再ヒ銀
ヲシテ紙幣ヲ發行セシムルニシテ同年七月ニテ銀行庫中ニ
積蓄セル國券一程ヲセリトシニ對シテ臨時千五百萬圓ノ新
信任証券ヲ發行セシムルヲ允可セリ該國券ハ即チ新紙幣信任証
ニ抵當ニ供シ銀行ハ其公告証中ニ就テ此ノ二紙幣ヲ別記スル
要シタリ如何トナシハ國券ハ利子ヲ附スルノ証券ナレド
モ銀行紙幣ハ利子ヲ附スル者ニ非ス故ニ甲者ハ其ノ性質寧ロ
公債証券ニシテ賤本ノ代貨トモ云フヘク乙者ハ流通貨ニシテ
貨幣ノ代者タリ是ヲ以テ甲者ハ各業賤小ノ原價ニ値ルト云却
テ流通ニ違セサルヲ見タリ直ニ流通不便ノ紙幣ヲ以テ流通便
利甲者ノ如キ然レモ無利ノ紙幣ニ換ルヲ得ルハ政府ニ於テ

リ七

冀フ所トス勿論國券ヨリトシテ猶ホ流通ニ在ル者ニ億千
萬圓ニシテ信任証券ハ六億八千五百万圓附托私金ハ二億七
千八百万圓ナリ該國立銀行ハ純然タル官局ナレハ此ノ合金
十一億七千九百万圓即チ四千七億千六百万ヲ以テ畢竟又政府ノ
臨時國債ニトナシ臨時并永期トナスニテ若シ此抵當ナクハ銀
行ノ器ヲ再ヒ正金ヲ以テ會計償債セシムル未タ知ルベカラス
北不合衆國ニ於テ吾人ノ目撃スル如ク紙幣ノ漸ク増加スル
從ヒ兵馬ノ軍機アルニ際シ大ニ市井ノ感觸ヲ增加シタリキ故
ニ他逆ノ戰爭ハ魯西ノ交換價格ニ一大感動ヲ起シ勢ヒ猶ホ
曾テクリム戰爭ノ際ニ於ケルカ如クナリシ即チ次ノ概覽表ニ
於テワクシムルニ該國難以前ノ價格ニ基キ計算セル所ニ由リ
然見テ得ヘシ

千八百五十九年并千八百六十六年

格既ニ... 濫觴... 百五十四年ノ初ニ比スレハ大ニ賤... 至リ

此下落ハ最下ノ平均價... 此ノ如ク大ニシテ或...

千八百五十四年三月ヨリ至十月價位ノ下落ハ... 四三三.〇六...

千八百五十六年價位騰貴ハ... 四三三.〇六...

千八百五十九年三月ヨリ至五月價位ノ下落ハ... 四三三.〇六...

千八百五十九年五月ヨリ至七月價位ノ騰貴ハ... 四三三.〇六...

千八百六十六年第一并第二ニシテ於テ下落ハ... 四三三.〇六...

千八百六十六年第一并第二ニシテ於テ騰貴ハ... 四三三.〇六...

今 六十七年三月ヨリ至四月下落ハ... 四三三.〇六...

千八百六十七年四月ヨリ至五月騰貴ハ... 四三三.〇六...

此騰貴ト下落トニ因テ起源セル感動力ノ平均ヲ示ス左ノ如シ

千八百五十四年ヨリ至五十六年ノ戦争ニ於テ... 四三三.〇六...

リ

千八百五十九年伊太利戦争ニ於テ... 至一割九分四厘

千八百六十六年獨逸戦争ニ於テ... 至一割九分四厘

千八百六十七年ノ噴湯ニ於テ... 至一割九分四厘

以上掲載スル所ノ倫敦價格ニ於テ此ノ四大原因ノ中最ニ騰貴

ニ至レル金紙兩貨ノ差違ヲ笑シ其平均算ヲ以テ再ヒ三割八分

ニ厘五毛ニ在リトナサニ四數次序ヲ追テ當ニ如此ナルヘシ故

ハ甲ハ一割五分九厘乙ハ二割二分四厘丙ハ四割八分六厘丁ハ

二割七分五厘ニシテ又期スヘキノ騰貴ナリ尔来吾人ノ実試ス

ル所ニ於テハ若シ一旦歐洲其機運ヲ轉シ減價ヲ興ル走ルアル

ニ會シ縱令魯國ヲシテ直接ノ関涉ナク又新ニ紙幣ヲ發行スル

ナカラ令レモ紙幣價格一時下落ニ就ク却テ千八百六十六年

ニ於テルヨリモ甚カラシク期シテ待ツヘシ此等ノ事情ヲ以テ

銀行ノ位置ノ不規ニ属スト云フヘシ何ナレバ...

此表之於示、如ク實際ノ有金ハ凡ソ正金一億万圓交
切符凡ソ三千五百万圓動産抵當ノ前輸金凡ソ三千万圓不動産
抵當前輸金凡ソ三億二千八百万圓ニシテ自餘ノ有金ハ政府
公債凡ソ八億五千百万圓ナリトス

此間表四葉アリ之ヲ畧ス
該表ハ銀行ノ負債ノ旨ニテ揭示スレドモ
目ト切弊ニ涉ラザルヲ以テ之ヲ畧スルハ其ノ旨ニ出テ唯命命

此証表ニ於テハ銀行ノ原賤即チ政府ヨリ出ス所ノ資賤ト且ツ
自ラ積蓄スル所ノ準備金トハ此中ニ算入セス千八百六十六年
千八百五十五年四千八百六十八年二千五百万圓其中千五百万
圓ハ原賤トス該表ノ中負債ノ條ニ就キ永期負債ハ銀行ノ原賤
ト見做スヲ得ヘシ下ニ掲載スル自他銀行トノ比較表ニ於テ負
債ヲ示シ二千五百万圓ノ原賤ヲ添加シ或ハ除去ル者ヲ舉ケ
リ

若シ今國立銀行ノ永期負債ヲ將テ自他銀行ノ原賤ト同級ニ

做ストキハ國立銀行ノ位置最モ下等ニ位スヘク此等ノ狀況ヲ
知ラント欲セバ唯ク當ニ比算較計スヘシ魯國ニ於テハセリト
シ國券ヲ算入セサルモ流通紙幣ノ數ハ正金ノ數ニ比スレバ一
ト八或ハ九ノ差違ニシテ人民一口毎ニ無抵當ノ紙幣三十一
ラシクテ負ヒ米國ノ國立銀行ニ於テハ紙幣ト正金ノ差違一ト
年ノ間ニ在リテ人民每口帶フル所ノ無抵當ノ紙幣ハ二十八
ラシクトス然レヒ米國ニ於テハ猶ホ官用紙幣ト并有利証券ト
ヲ加算スベキガ故ニ其數當ニ増加シテ倍ニ至ルヘク若シ魯國
ニテ果シテ米國ノ如キ勉力勵精ヲ有タレバ此算上却テ勝
レリトス



六

精

卷

